

河鍋曉齋

河鍋曉齋
春



クリストフ・マルケ先生特別講義(公開講演会)

美術史から見た 日仏文化交流

—明治時代の河鍋曉齋の例から考える—



講師:クリストフ・マルケ

フランス国立東洋言語文化研究学院(INALCO)教授、日仏会館フランス日本研究センター所長。

マルケ先生の紹介: Christophe Marquet 専門は、日本美術史、日仏出版文化史。おもな業績(日本語)は、『テキストとイメージを編む』(林洋子と共著、勉誠 出版、2015年)、『日本の文字文化を探る。日仏の視点から』(マリアンヌ・シモン＝及川と共著、勉誠出版、2010年)など。2015年に欧米で初めての大津絵についての著書を出版。

2016年1月27日(水)9:00~10:30

場所:3315教室(国際関係学部棟3階)
(講演は、日本語で行います)

*なお、1月26日(火)夕方には、マルケ先生と芳賀徹県立美術館長を囲んだワークショップ「江戸時代の民画を再考する」を開催します。
詳細は剣持まで:2503教員室 hisaki@u-shizuoka-ken.ac.jp

国際関係学部特別講義 / 広域ヨーロッパ研究センター講演会